

令和7年青森県人口動態統計(概数)の概況 <概要版>

令和8年6月



1 出生数は減少。

	R7	増減数	減少率
出生数	4,737人	(R5→R6) △597人	(R5→R6) △10.5%
		(R6→R7) △362人	(R6→R7) △7.1%

	R7	R6比	順位	全国
合計特殊出生率	1.10	△0.04	 R6 : 37位 R7 : 39位	1.14

※順位は合計特殊出生率が高い方からの全国順位

2 死亡数・死亡率は減少。

		死亡数 (単位：人)		死亡率（人口10万対） (下段全国値)		死亡率 順位
		R7	R6比	R7	R6比	
総数		20,089	△422	1,766.8 (1,331.5)	△6.0 (△3.0)	— R6:46位 R7:46位
三大生活習慣病	悪性 新生物	4,826	△235	424.5 (317.3)	△12.9 (△2.0)	— R6:46位 R7:46位
	心疾患	2,919	+85	256.7 (184.7)	+11.8 (△3.5)	↓ R6:40位 R7:44位
	脳血管 疾患	1,429	△10	125.7 (84.1)	+1.3 (△1.4)	↓ R6:44位 R7:45位
老衰		2,255	△188	198.3 (179.9)	△12.8 (+7.9)	↑ R6:33位 R7:27位

※順位は死亡率が低い方からの全国順位

3 乳児死亡・新生児死亡は減少、 周産期死亡は増加。

	死亡数		死亡率 (出生・出産千対)		死亡率 順位
	R7	R6比	R7	R6比	
乳児死亡	9人	△2	1.9	△0.3	↑ R6:32位 R7:23位
新生児死亡	4人	△3	0.8	△0.6	—
周産期死亡	21件	+4	4.4	+1.1	↓ R6:23位 R7:43位

※順位は死亡率が低い方からの全国順位

4 自殺者数・自殺率は増加。

	死亡数		死亡率 (人口10万対)		死亡率 順位
	R7	R6比	R7	R6比	
自殺者数	227人	+8	20.0	+1.1	↓ R6:41位 R7:47位

※順位は死亡率が低い方からの全国順位

5 婚姻件数・婚姻率は減少。

	婚姻件数		婚姻率 (人口千対)		婚姻率 順位
	R7	R6比	R7	R6比	
婚姻件数	3,134組	△179	2.8	△0.1	— R6:46位 R7:46位

※順位は婚姻率が高い方からの全国順位

知事コメント

<出生数の減、合計特殊出生率について>

若年女性の県外流出や未婚化が影響していると県では分析している。しごとづくり、まちづくり、子育て環境整備と総合的に対応し、「こども・子育て『青森モデル』」の目標達成に向け取り組みを進めていく。

<死亡率について>

全国順位は変わらないものの、死亡数・死亡率に改善が見られたことは大きい。とりわけ、がんについての改善は中長期での傾向になるようにしていきたい。

知事コメント

<乳児死亡等について>

大変痛ましいこと。ハイリスクな妊婦等の対応は、病院、自治体と連携して、一人でも多くの赤ちゃんが元気に生まれてこられる環境を作っていきたい。

<自殺率について>

非常に残念な結果となった。原因を分析して、市町村と連携して対処していききたい。悩んでいる人には、県や市町村の窓口へのご相談をおすすめしたい。また、そういう人を見かけたらおすすめしてほしい。

問い合わせ先

項目	担当報道監	連絡先
<ul style="list-style-type: none">・ 出生・ 乳児死亡・新生児死亡・ 婚姻	こども家庭部 次長 大山 和也	017-734-9301
<ul style="list-style-type: none">・ 自殺による死亡・ その他数値に関すること	健康医療福祉部 次長 工藤 光	017-734-9277
<ul style="list-style-type: none">・ 三大死因による死亡・ 周産期死亡	健康医療福祉部 次長 三村 光司	017-734-9277